

東乙金 乙金東区ニュース

THE OTOGANA HIGASHI NEWS

2013年(平成25年)

1月号

発行所 乙金東公民館
TEL 503-8812

※1月は睦月(むつき)とも言います。新年を迎えて親族が往来し仲睦まじくすることから。実月(むつき)稲の実を初めて水に浸す月ですので・・・

謹賀新年

年頭の挨拶



あけましておめでとうございます。区民の皆様には輝かしい新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は区の諸行事に大変ご協力いただき誠に有難うございました。深く感謝致しております。

昨年12月は、衆議院議員選挙がありました。又、ロンドンオリンピックの日本の選手の活躍の明るいニュース等沢山の出来事がありました。しかし平成23年3月11日の、未曾

有の東日本大震災や、更に昨年7月の九州北部の豪雨による河川の氾濫や土砂崩れ被害など、これまで予測しない自然の災害の発生で大切なものを失いました。

皆様の防災の関心は今まで以上に意識が向上されたと思います。

乙金東区におきましても、今年「地域福祉」「地域防災」の更なる充実を目指して、新たな要援護者の「見守り隊」を発足し活動致しますのでご協力宜しくお願い申し上げます。

更に要援護者の「命を守るカード」を作成し、人の命の大切さを尊重し、避難訓練、協働体制づくりで皆で助け合うことに、全力で取り組む所存でございます。

「自助・共助・公助」を基本に、向こう三軒両隣で近助の精神を大事に常に声をかけ合い「絆」の充実が重要となっております。今年度も命の絆を大切に「安全で

安心な街、やさしさとふれあいの街づくりをめざし、これまでと同様に、乙金東区に住んで良かったと言える街づくりへ区民の皆様と共に歩んで行きたいと考えていますので、一層のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方の益々のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



あけましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願ひ致します。

区長 諫山 健一
副区長 中澤 健一
書記 坂本 克俊
書記 福本 博

平成25年1月より 高齢者の見守り隊結成!

高齢者になっても
「安心して暮らせるまちづくり」を
目指して見守り隊の活動を開始します



地域のつながりの希薄化、社会的孤立、孤独の進行など、高齢者を取り巻く課題が深刻化しています。地域生活において、高齢者を孤立させず、更に高齢者自らがいきいき暮らせるように支援することを目標に、福祉部会は「見守り活動」を行うことにしました。

活動は、平成25年1月から月2回程度で、直接お会いしての声掛けや、外からの見守りとして、電灯の消し忘れ、新聞、郵便物が滞っていないかを見守ります。

この活動による身近な支え合いを通じて「顔の見える関係づくり」で絆の強いまちづくりができるように、部員一同頑張ります。

区民の皆様にあたたかいご支援とご協力を頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

福祉部会一同

餅つき大会 12月16日(日)開催

当日は、天候にも恵まれ、多くの区民の皆様が足を運んでくださり、とても賑やかな「餅つき大会」を開催することができました。

お餅をついたり、丸めたりする子どもたちの楽しそうな笑顔と、搗きたてのお餅と温かい豚汁を美味しく食べる顔を見ることができました。

体験する機会が少なくなつた伝承行事をこれからも続けていってほしいと強く感じました。役員の皆様及びスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

子ども会育成会会長 竹下 裕美子

しめ飾り作り 12月16日(日)開催

公民館活動の伝承行事として、しめ飾りを作りました。

しめ飾りは、日本神話で天照大神が、天の岩戸から出られたとき、再び岩戸に入られないように張った「尻米久縄(しめくりなわ)」が、しめ縄の始まりと言われます。

しめ飾りは稲藁(いなわら)で作ります。藁は主に生活用具の材料ですが、しめ縄のように年中行事でも沢山使われてきました。これは藁に対する人々の思いが関係しています。藁は生まれて消えても、また生まれ変わる永遠の命を表すと考えられたのです。そこから発展して「藁に神様が宿すもの」とし、これを材料に年神(としがみ)を迎える飾りを作りました。

参加者は、藁を束ね編み込み、熱心に取り組んでいました。中には「私は不器用で生まれて初めて作ります・・・」と挑戦された方もいらっしゃいました。心を込めて作ったしめ飾りで、今年も良い年でありまうように祈っています。

副区長 中澤 健一



ボランテニア若葉会より

「わかばっ子」は、一足早いクリスマス会を12月6日に行ないました。

東コミ文化祭出展時に、クリスマス会をイメージして作ったツリーや、子ども達に人気のキャラクターをモチーフにした手芸等々を準備しており、前日に公民館で飾り付けをしました。

当日は、生憎のお天気にもかかわらず、たくさんのお子さん達やお母さん方に参加していただき、スタッフ一同安心した次第でした。

ジングルベルの曲に乗って始まり、光輝くツリーに子ども達は大喜びです。

廻るツリーにシールを貼ったり、リースを作ったりと遊んでいる中、区長さん扮するサンタクロースの登場となります。お話と軽妙なダンスで会場も盛り上がり、お待ちかねのプレゼントタイムです。

一人一人戴く時の小さい子どもさん達の笑顔は皆をハッピーにしてくれます。私達が一番嬉しく感じる笑顔あふれる瞬間です。

左手に風船、右手にはプレゼントの袋をしつかりと握りしめ、バイバイをしながら新年の「わかばっ子」で会えるのを約束して、クリスマス会を終わりました。

寄り添う心を大事にして「ホッ」とする場所にと頑張っています。

就園前のお子さんを育てていらつしやるお母さん、一度遊びにいらつしやいませんか？

スタッフ一同、お待ちしております。

ボランテニア若葉会 蒲池 祥子



**平成24年度
「市民みんなで考える
減災研修会が開催されました」**

去る12月1日(土)大野城市・大野城市教育委員会・東地区コミュニティ運営委員会、主催(大野城市社会福祉協議会共催)にて、まどかびあ大ホールにて開催された。

井本市長の開会挨拶後、平成24年乙金東区夏まつりの際に募金を募った大野城市中学生(研修生)からの「東日本大震災の被災地派遣研修の報告プレゼンテーション」があり、素晴らしい会場の人を感動させた。

内容は筑前高田市、大船渡市の被災状況、釜石の奇跡及び仮設住宅でのボランテニア活動等についての報告がされた。

研修生の共通の言葉は教訓を次世代につなぎたい、生きている者の生きる感謝の心、自分を信じて、命を大切に、今を大事に生きることを感じた等、更に災害時は「逃げる」との避難訓練の大切さを感じましたと報告された。

私も、11月に研修生と同じ地域を視察しまして、陸前高田市役所の無残な姿、奇跡の一本松(七万本あった松の一本)跡の状況等を見て、自然災害に強い地域づくりの大切さを再確認致しました。

学生の報告の後に、大分県中津市社会福祉協議会、吉田瑞穂様の「災害に強い地域づくり九州北部豪雨災害の経験から」講演で最後に支え合う地域づくりは「自助」・「共助」・「公助」であると述べられた。

減災に大変参考になった研修会でした。

区長 諫山 登

今後の主な行事予定

■平成25年1月5日(土) 隣組長会

■平成25年1月10日(木) わかばっ子

■平成25年1月12日(土) シニアクラブ月例会

■平成25年1月17日(木) 食改善会

■平成25年1月25日(金) シニアクラブ防犯パトロール

■平成25年1月26日(土) 幹事会

■平成25年1月27日(日) 運営委員会

■平成25年2月2日(土) 隣組長会

■平成25年2月18日(土) 青色パトロール

■平成25年2月20日(水) 福祉部会

■平成25年2月23日(土) 第12回みんなで遊ぼう会

■平成25年2月23日(土) 幹事会

■平成25年2月24日(日) 廃品回収

■平成25年2月24日(日) 運営委員会

■平成25年3月2日(土) 隣組長会

■平成25年3月8日(金) ミニデイ「ミニ寄り合い」

公民館 25年1月行事予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 休館日(元旦)	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5 隣組長会
6 卓球小人	7	8 休館日	9	10 わかばっ子	11 卓球大人 子ども会育成会	12 シニアクラブ月例会 卓球小人 文庫貸出日
13 卓球小人	14 休館日(成人の日)	15 休館日	16	17 食改善会	18 卓球大人	19 卓球小人 文庫貸出日
20 休館日(第3日曜日)	21	22 休館日	23	24	25 卓球大人 シニアクラブ防犯パトロール	26 幹事会 卓球小人 文庫貸出日
27 運営委員会 卓球小人	28	29 休館日	30	31		



新成人おめでとうございます

乙金東区では、15名の方が成人の日を迎えられました

乙金東グラウンドゴルフ同好会 月例会成績

平成24年12月度 (3ラウンド:敬称略)

優勝	入江 敬	(57)
2位	武本 汪	(59)
3位	藤井 昇	(60)
4位	小西 茂則	(60)
5位	下川 一旗	(61)



東地区総合避難訓練実施のお知らせ

■実施日時 平成25年3月10日(日) 8時~15時30分

■実施場所 全世帯(全住民)の方は自宅

・自主防災会役員及び役職員は公民館

■災害想定 II

床上浸水、土砂災害、地震の発生(震度6強)

■参加対象者 II 全世帯(全住民)

「逃げタオル」運動を実施し、自宅避難が基本です

■サイレン吹鳴(災害防災システム)が3回にわたってアナウンスされます。

※1回目: 9時15分頃 (土砂災害警戒情報)

※2回目: 9時50分頃 (東地区各所で土砂災害、床上浸水発生)

※3回目: 10時15分頃 (震度6強の地震発生)

今回の「逃げタオル」運動、避難訓練(自宅避難)の対象者は、**全世帯(全住民)**です。

当日は、東地区の7区が一斉に実施します。



逃げタオル運動とは、実際に災害が起きた時に、住民の皆さんで避難したことを確認しあう仕組みのことです。

